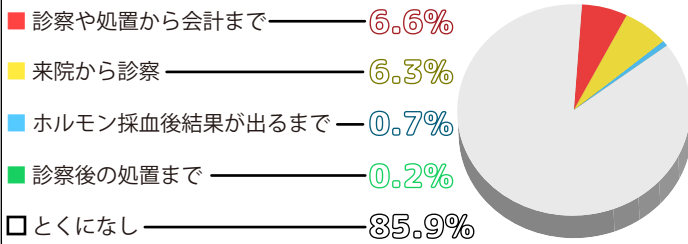


2015 年全患者様アンケートの結果と改善対応

期間：2015年12月22日～2016年1月11日 対象者：1813人

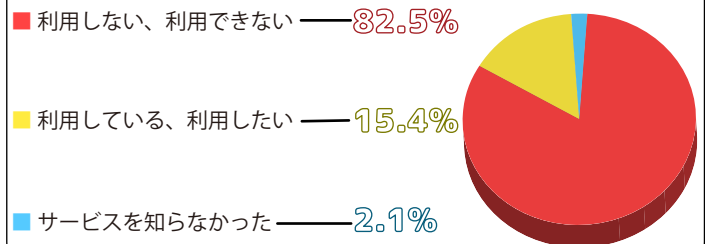
ご協力いただきありがとうございました。
ご意見の多かったものについては改善を予定しています。裏面の一覧表をご覧ください。

最も長いと感じる待ち時間を1つお選びください。

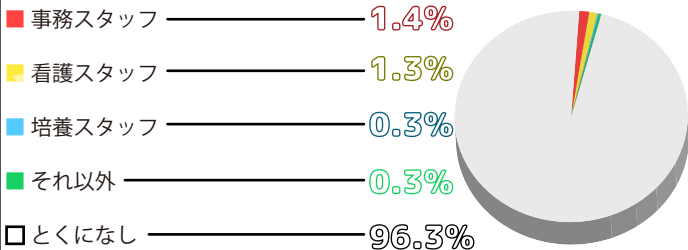


会計待ち時間を省略できる

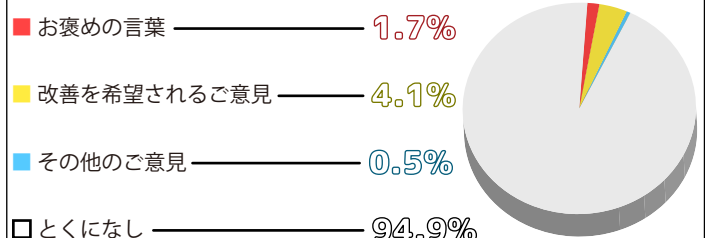
「月極支払いサービス」について1つお選びください。



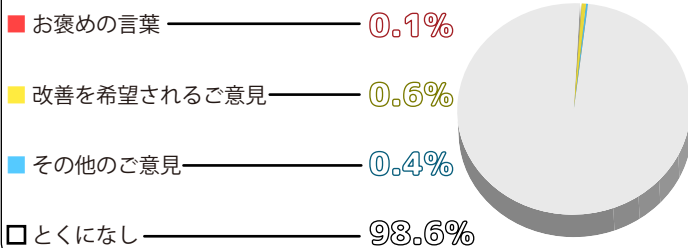
対応が悪い・知識が浅いと感じるスタッフをお選びください。



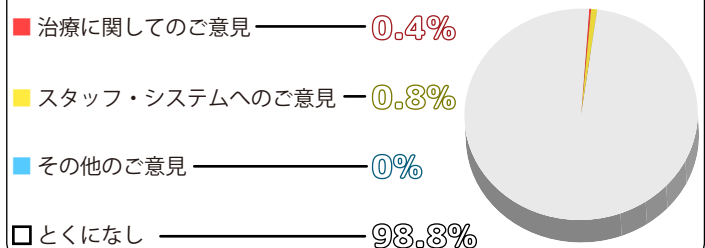
院長の診察について改善を希望する事をお聞かせください。



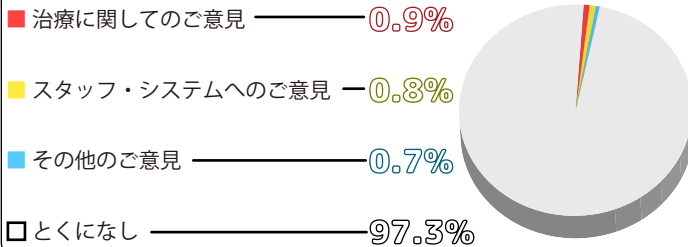
非常勤医師について改善を希望する事をお聞かせください。



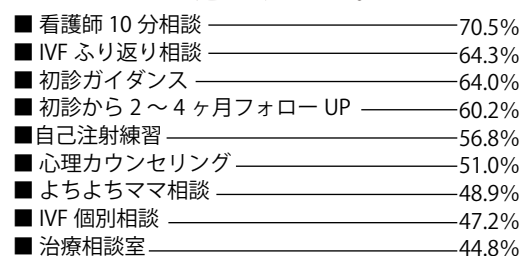
タイミング・人工授精について改善を希望する事をお聞かせください。



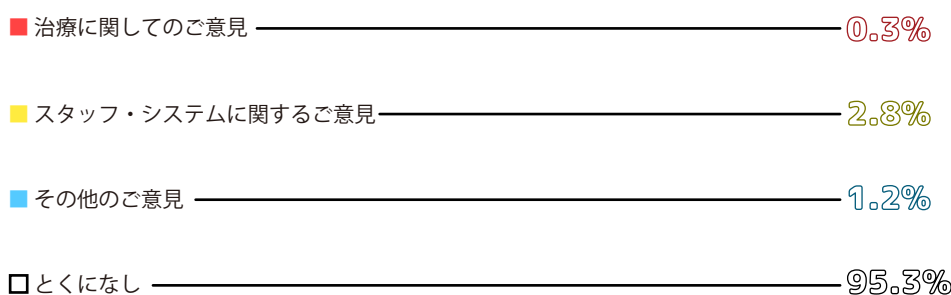
体外受精について改善を希望する事をお聞かせください。



当院のサポート体制の中で有用と思われるものをお選びください。



当院を利用するうえで分かりにくい点・気になる点をお聞かせください。

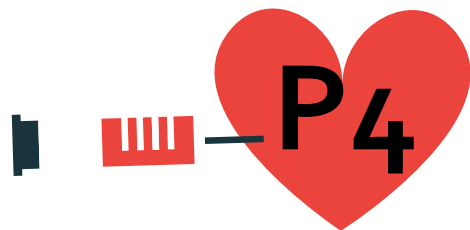


ご意見の多かったものについて
以下の通り改善のためのシステム変更を致しました。

- I M P R O V E -

タイミングや人工授精後、 本当に排卵したかどうかの検査をしたい。

排卵したかどうかについてはP4（黄体ホルモン）
値の測定をすることが最も確実です。
これらのホルモン検査はご希望によって行えます。



WEB 予約システムの「注射・採血のみ（妊娠判定
以外）」という項目でご予約ください。

人工授精当日に投与している hCG 注射を 前日に行いたい。

当院では、排卵させるための LH サージ誘起の目的
の他に、黄体補充の目的もあるため当日投与して
いますが、ご希望をお伝えいただければ前日に変
更いたします。

人工授精決定時に医師にお伝えください。



採卵後は麻酔が完全に切れてから培養士と話がしたい。 採卵後に受精方法を相談するのではなく事前に決めたい。

麻酔が完全に切れるまで待っていると受精操作時間が遅くなること
で受精率の低下につながるため現
在の時間を変更することはできま
せん。
採卵後の相談を軽めに行えるよう
「受精・培養要望書」の内容を変
更することで改善いたします。

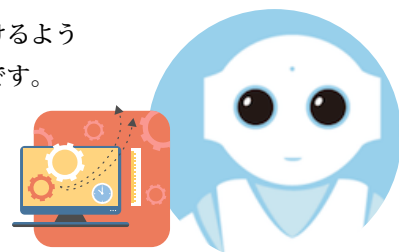


移植時のヒアルロン酸培養液の申し込み期限を伸ばし てほしい。

培養液の仕入れ業者の見直しにより、2016年4月1日よりお申
込期限を移植日の2日前までに変更致します。
これにより移植決定後の申し込みが可能になります。

Pepper の有効活用を期待したい。

みなさまにご利用いただけるよう
只今プログラムを作成中です。



呼び出し済の番号が消えてしまうためトイレに行きづらい。 モニターの内どれか一つに申待合室に呼び出し済みの番号を表示させてほしい。

システム会社へ相談し、呼び出しシステムの更新を予定しています。

これにより、呼び出し済みの方の一覧表示が可能となります。

ご意見を頂きましたが、残念ながらご対応出来ないものに関して

- N O T I C E -

人工受精時、隣の部屋の声が聞こえる。

消防法による内装制限があるため、構造の見直しが出来ません。

患者さまの情報を読み上げる際の音量については看護師への指導を致しました。

クリニック前の駐車場を患者専用にしてほしい。

当院の管理している駐車場ではないため患者さま専用にはできません。